



## 2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社 S c h o o 上場取引所 東  
 コード番号 264A URL http://corp.schoo.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 健志郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中西 勇介 TEL 03 (4500) 7325  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年9月期第1四半期の業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	884	4.7	△1	—	△4	—	△2	—
2025年9月期第1四半期	844	—	122	—	98	—	67	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	△0.24	—
2025年9月期第1四半期	5.77	5.39

- (注) 1 当社は、2024年9月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2025年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。  
 2 2026年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。また、当社は、2024年10月22日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年9月期第1四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	3,172	1,896	59.8
2025年9月期	3,442	1,855	53.9

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 1,896百万円 2025年9月期 1,855百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年9月期の業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,908	16.3	266	△8.3	263	1.9	223	27.2	18.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期1Q	12,700,350株	2025年9月期	12,534,780株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	186,070株	2025年9月期	186,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期1Q	12,430,001株	2025年9月期1Q	11,772,107株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について)

当社の決算補足説明資料は、TDnet及び当社ウェブサイトで同日開示いたします。また、2026年2月16日(月)に個人投資家向け決算説明会を開催する予定です。当日の詳細、参加方法等については、当社ウェブサイトをご確認ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、「世の中から卒業をなくす」というミッションを掲げ、法人向け研修サービス「Schoo for Business」、個人向け学習サービス「Schoo for Personal」、高等教育機関・社会人教育事業者向け学習管理プラットフォームサービス「Schoo Swing」を提供しております。

当第1四半期累計期間における当社を取り巻く経営環境につきましては、不安定な世界情勢や為替変動及び原材料価格やエネルギー価格の高騰等の影響により、先行き不透明な状況が続いております。一方、社会人教育市場は労働生産性向上やリスクリングへの取り組み、持続的な企業価値向上につなげる人的資本経営への関心の高まりなどを背景に、企業の従業員への教育投資意欲が拡大しており、当社の主力であるオンライン学習サービスの導入ニーズは今後も引き続き堅調に推移していくものと考えております。

このような環境の中、当社は継続的な売上高成長の実現に向けて、新規顧客の獲得及び既存顧客の取引拡大を図るため、積極的なマーケティング投資、ナーチャリング施策の強化、販売代理パートナー網の拡大、顧客体験価値の向上に向けた学習コンテンツの質の向上、そして、営業とカスタマーサクセス一体運営による顧客伴走力の強化などの施策を複合的に推進してまいりました。大企業向けには、SaaSプロダクトと顧客課題に寄り添うオプションサービスを組み合わせることで提案することにより、多様化する顧客ニーズへの対応力を高める取り組みを積極的に行いました。また、地域創生関連サービスの提供も開始しております。さらに、将来的な成長を見据えた人材採用・育成をはじめとした組織体制の強化などに注力いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は884,028千円（前年同期比4.7%増）、営業損失は1,979千円（前年同期は営業利益122,142千円）、経常損失は4,136千円（前年同期は経常利益98,028千円）、四半期純損失は2,927千円（前年同期は四半期純利益67,961千円）となりました。

当社は、「大人の学び事業」の単一セグメントとしていますが、カテゴリー別の業績は次のとおりであります。

「学び手」に向けたサービスは、主力サービスである「Schoo for Business」を中心に、大企業への導入拡大に注力した結果、顧客単価（ARPA）の向上を伴いながら売上高が堅調に推移し、加えて低いNet Revenue Churn Rate（注）を維持したことなどから、売上高は859,918千円となりました。

（注）Net Revenue Churn Rate：既存顧客のアップセル・ダウンセルを考慮した収益ベースの解約率

「教え手」に向けたサービスは、大学をはじめとする高等教育機関等向けの学習管理プラットフォームサービス「Schoo Swing」の導入が進み、売上高は24,109千円となりました。

<カテゴリー別売上高>

（単位：千円）

カテゴリー	売上高	構成比	増減率
「学び手」に向けたサービス	859,918	97.3%	4.5%
「教え手」に向けたサービス	24,109	2.7%	10.8%
合計	884,028	100.0%	4.7%

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### （資産）

当第1四半期会計期間末における資産合計は3,172,856千円となり、前事業年度末に比べ269,436千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が371,932千円減少し、前払費用が50,129千円、売掛金が29,491千円増加したことによるものであります。

#### （負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は1,275,937千円となり、前事業年度末に比べ311,199千円減少いたしました。これは主に、契約負債が160,985千円、長期借入金が66,000千円、未払法人税等が61,205千円、未払金が41,743千円減少したことによるものであります。

#### （純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,896,918千円となり、前事業年度末に比べ41,763千円増加いたしました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ22,366千円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、当該業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,946,270	2,574,338
売掛金	238,759	268,251
貯蔵品	1,097	2,400
前払費用	44,504	94,634
その他	65	12,168
貸倒引当金	△307	△1,553
流動資産合計	3,230,390	2,950,239
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	19,916	19,397
工具、器具及び備品（純額）	9,368	10,264
有形固定資産合計	29,285	29,661
無形固定資産		
ソフトウェア	100,146	106,436
ソフトウェア仮勘定	8,998	15,145
無形固定資産合計	109,144	121,582
投資その他の資産		
長期前払費用	3,960	1,980
敷金	15,359	15,239
繰延税金資産	54,142	54,142
その他	10	10
投資その他の資産合計	73,471	71,371
固定資産合計	211,902	222,616
資産合計	3,442,292	3,172,856
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	264,000	276,000
未払金	232,769	191,025
未払費用	19,000	32,464
未払法人税等	61,205	—
未払消費税等	55,091	38,186
契約負債	539,885	378,900
預り金	15,185	25,360
流動負債合計	1,187,137	941,937
固定負債		
長期借入金	400,000	334,000
固定負債合計	400,000	334,000
負債合計	1,587,137	1,275,937
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	684,208	706,575
資本剰余金	949,701	972,067
利益剰余金	359,698	356,770
自己株式	△138,453	△138,495
株主資本合計	1,855,154	1,896,918
純資産合計	1,855,154	1,896,918
負債純資産合計	3,442,292	3,172,856

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	844,572	884,028
売上原価	211,908	213,640
売上総利益	632,663	670,388
販売費及び一般管理費	510,521	672,367
営業利益又は営業損失(△)	122,142	△1,979
営業外収益		
受取利息	152	281
雑収入	738	1,391
営業外収益合計	890	1,673
営業外費用		
支払利息	5,321	3,622
株式交付費	30	208
上場関連費用	19,653	—
営業外費用合計	25,005	3,830
経常利益又は経常損失(△)	98,028	△4,136
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	98,028	△4,136
法人税、住民税及び事業税	30,066	△1,208
法人税等合計	30,066	△1,208
四半期純利益又は四半期純損失(△)	67,961	△2,927

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

当社は、大人の学び事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

当社は、大人の学び事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,780千円	7,417千円